

東京都 看護職員需給推計(案)

資料5-2

【需要推計入力シート(確定版)】

■需要

・A～Eの看護職員数の合計(常勤換算数・実人員数)が自動算出されます。

	合計数 * 外来受療率1.0の場合	合計数 * 外来受療率0.9の場合	合計数 * 外来受療率1.1の場合
常勤換算数	150483.4664	150444.9133	150522.0195
実人員数	173940.7226	173884.0495	173997.3957

A.一般病床及び療養病床(病院及び有床診療所)

・2025年における4つの医療機能ごとの地域医療構想の病床数の必要量を③の欄に入力してください。

	①4つの医療機能ごとの病床数あたり看護職員数(常勤換算)	②病棟以外(手術室・外来・その他)病床あたり看護職員数	③4つの医療機能ごとの地域医療構想の病床数の必要量(各都道府県入力)	常勤換算数:4つの医療機能ごとの将来の看護職員の需要数 =(①×③)+(②×③)	実人員数:4つの医療機能ごとの将来の看護職員の需要数
高度急性期	0.957794	0.322254617	15,888	20,337	21,944
急性期	0.578018	0.3121031	42,275	37,630	40,603
回復期	0.426272	0.200464076	34,628	21,703	23,417
慢性期	0.352525	0.149669448	20,973	10,533	11,365

B.精神病床

・2025年における3つの区分ごとの精神病床における入院需要を②の欄に入力してください。

	①3つの区分ごとの現在の入院需要あたり看護職員数(常勤換算)	②3つの区分ごとの将来の精神病床における入院需要(各都道府県入力)	常勤換算数:3つの区分ごとの将来の看護職員の需要数 =①×②	実人員数:3つの区分ごとの将来の看護職員の需要数	
急性期(0～3月)の入院需要	0.456105	5283	2409.60181	2530.0819	
回復期(3～12月)の入院需要	0.423526	4202	1779.655884	1868.638678	
慢性期(1年以上)の入院需要	0.395291	7488	2959.937896	3107.934791	
	①延べ利用者あたり看護職員数	②追加の基盤整備量(各都道府県入力)	③「追加の基盤整備量」を全て訪問看護で対応するとした場合の将来の利用者数	常勤換算数:3つの区分ごとの将来の看護職員の需要数 =①×③	実人員数:3つの区分ごとの将来の看護職員の需要数
改革シナリオに基づく追加の基盤整備量(目標値)	0.055667	7243	47079.5	2620.77812	3144.933744

*「改革シナリオに基づく追加の基盤整備量(目標値)」に入力した値は、Dの1.訪問看護事業所「精神病床の改革シナリオに基づく追加の基盤整備量(目標値)」の欄に自動反映されます。

C.無床診療所

	①現在の患者あたり看護職員数(常勤換算)	②-1 将来の患者数(外来受療率1.0)	②-2 将来の患者数(外来受療率0.9)	②-3 将来の患者数(外来受療率1.1)	常勤換算数:将来の看護職員の需要数 =①×②-1	実人員数:将来の看護職員の需要数
無床診療所	0.000143	145923481.6	145654390.4	146192572.8	20906.68153	30732.82185

D.訪問看護事業所、介護保険サービス

1.訪問看護事業所

	①現在の利用者数あたり看護職員数	②将来の利用者数	常勤換算数:将来の看護職員の需要数=①×②	実人員数:将来の看護職員の需要数
訪問看護事業所 (医療保険)訪問看護	0.055667	42357.98697	2357.945294	2829.534353
訪問看護事業所 (介護保険)訪問看護		98082.0000	5459.938181	6551.925817
「B.精神病床」の改革シナリオに基づく追加の基盤整備量(目標値)	0.055667	47079.5	2620.77812	3144.933744

* 地域医療構想における、追加的な介護施設や在宅医療等の需要については、介護保険事業計画におけるサービス見込み量に含まれている。

2.介護保険サービス

	①延べ利用者あたり看護職員数(常勤換算)	②将来の利用者数	常勤換算数:将来の看護職員の需要数=①×②	実人員数:将来の看護職員の需要数
介護老人保健施設	0.00821554	390624	3209.186944	3562.197508
介護老人福祉施設	0.005479863	729744	3998.896796	4518.753379
居宅サービス事業所等	0.000735859	4948656	3641.51062	5061.699762
居宅介護支援事業所	0.00012437	3632004	451.7130223	505.918585
その他の介護保険施設等	0.000988588	1254768	1240.448505	1575.369601
	①延べ病床あたり看護職員数(常勤換算)	②将来の病床数	常勤換算数:将来の看護職員の需要数=①×②	実人員数:将来の看護職員の需要数
介護医療院	0.187638	4862.823288	912.4502858	1012.819817

E.保健所・市町村・学校養成所等

	業務従事者届との対応	常勤換算数:将来の看護職員の 需要数	実人員数:将来の看護職員の 需要数
助産所	「3助産所」に該当	159.2	189.448
社会福祉施設	「6社会福祉施設」の「イ児童福祉施設」「ウその他」に該当	1534.5	1841.4
保健所	「7保健所、都道府県又は市区町村」の「ア保健所」	913.1	1068.327
都道府県・市町村	「7保健所、都道府県又は市区町村」の「イ都道府県(アを除く)、ウ市区町村(アを除く)」	1981.6	2318.472
事業所	「8事業所」に該当	1113.2	1269.048
看護師等学校養成所・研究機関	「9看護師等学校養成所又は研究機関」	1191.8	1239.472
その他	「10その他」に該当	1438.9	1683.513

【供給推計入力シート(実人員)】

■供給

■2017年の②には「H29 看護師等学校養成所入学状況及び卒業生就業状況調査」、2018年～2025年の②には「H30 看護師等学校養成所入学状況及び卒業生就業状況調査」、③には「H28衛生行政報告例」の「従事期間1年未満」の「再就業」、「転職」及び「その他」を合算した値を「総数1」で除した値に「①厚生労働省医政局看護課調べ 就業看護職員数(2016年末)」を乗じて算出、④には「日本看護協会の2017年 病院看護実態調査の常勤看護職員の離職率(2016年度値)」からの値が入力されています。

■自都道府県状況を鑑み、必要に応じて2017年～2025年の②～④の値を差し替えてください。数値を差し替えた場合には、自動的に「供給数の見込み」が変更されます。

■見込み数は、(前年の看護職員数+②+③)×(1-④)で算出が行われます。

	①厚生労働省医政局看護課調べ 就業看護職員数(2016年末)	供給数の見込み ・2017年～2025年の②～④のデータを変更した場合、見込み数が自動的に修正されます。 ・ 計算式が入力されていますので、この欄の数値は変更しないでください。								
	2016年実績	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
東京	141,382	141,007	140,948	140,897	140,852	140,814	140,782	140,753	140,729	140,708

2017年		
この年における「新卒業者数」の変更がある場合には、数値を差し替えてください。	この年における「再就業者数」の変更がある場合には、数値を差し替えてください。	この年における「離職率」の変更がある場合には、数値を差し替えてください。例えば、離職率が10%の場合、0.1と入力してください。
②新規就業者数	③再就業者数	④離職率
6,326	15,873	0.138

2018～2025年		
この年における「新卒業者数」の変更がある場合には、数値を差し替えてください。	この年における「再就業者数」の変更がある場合には、数値を差し替えてください。	この年における「離職率」の変更がある場合には、数値を差し替えてください。例えば、離職率が10%の場合、0.1と入力してください。
②新規就業者数	③再就業者数	④離職率
6,632	15,873	0.138